

かぼちゃサラダ作り



やまびこ通信

編集委員
安齋清市
三浦大地
菅野雄太
島崎聖琉

令和 6 年
1 月号
毎月 10 日発行



発行
やまびこ苑
二本松市住吉 100
TEL 0243-22-3618
FAX 0243-22-1293

12月26日火曜日に、1階では調理活動「かぼちゃサラダ作り」を行いました。事前に用意してあったかぼちゃの皮を、スプーンを使って上手に剥ぎ、つぶし、混ぜる等の作業を皆さんで協力し手際よく行っていただきました。仕上がったかぼちゃサラダは昼食の時に、みんなで美味しくいただきました。



カラオケ大会



通所リハビリでは、12月19日(火)に「年忘れカラオケ大会」を行いました。歌われた皆さんは日頃から、きたえた実力を発揮し大いに盛り上げてくださいました。職員も少し仮装し皆さんにたくさん笑って頂きました。

当苑では、自立支援を目標に洗髪、洗身、荷物を自分で運ぶ等々、いろいろな取り組みを行っています。皆さんの「できる!できた!」や「楽しい!」が増えるよう令和6年も皆さんと一緒に様々なことを考え、取り組んでいきましょー!

1月のお楽しみ献立

1日(月) 御節弁当

11日(木) カレーうどん

17日(水) マグロ漬け丼

26日(金) 担々麺風ラーメン

30日(火) チャーハン



イベント案内

2月の予定

調理活動 1F



※行事の変更、中止する場合があります。
ご了承ください。

★苑からのお知らせ

平素より、やまびこ苑をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス、インフルエンザやノロウイルス感染症がご本人様、ご家族様に症状が出た場合、やまびこ苑にご連絡いただきますようお願いいたします。

編集後記

安齋 清市

新年あけましておめでとうございます。そして今年もやまびこ苑をどうぞよろしくお願ひいたします。

お正月早々能登半島地震が発生し、今も大変な思いをされている皆様を思うと、大変心苦しい思いでいっぱいです。思い起こせば私たちも13年前に東日本大震災を経験しました。福島は原発の爆発なども伴い、今でも故郷を離れて生活されている方もたくさんいらっしゃいます。故郷を失い、家族と離れ離れになり、職を失いそれでもみんな力強く生きてきました。こんな大変な思いもみんな乗り越えて頑張っています。そんな人たちを思うと、自分も頑張らなくてはと勇気もらいました。周りの人たちの善意、人の温かみを生涯忘れることなく生かされている命を少しでも人のためになるようにと誓う1年となりました。